よねはし ゆうた 市政報告 2020年 6月号 No.2

新座市議会議員

よねはし ゆうた

昭和５９年５月１２日新座市生まれ。新座市在住。A型、おうし座。
第三保育園（現栄保育園）、片山小学校、第三中学校卒業。スポーツ推薦で埼玉栄高校特別選抜クラスに入学するも１０万人に１人が原因不明で生涯治らない若年性糖尿病を発症。激しいスポーツが一時的に出来なくなり退学となる。子どもが罹患する病気であるため、同じ病や他の病などに苦しむ子どもやその保護者の方に夢と希望を感じていただきたいと保育者と政治家を志す。そして、有酸素運動と無酸素運動の結合する激しいスポーツにチャレンジ。サーフィンで全日本選手権代表選手に選出される。
保育士資格を取得し認可保育園で従事。NPO法人を起業し福祉、子どもの健全育成事業を営む。現在、認可園を３園運営する。
《新座市議会》総務常任委員会、都市高速鉄道１２号線特別委員会、第５次新座市総合計画特別委員会、朝霞地区一部事務組合議会に所属。
《役職》新座市議会議員、NPO法人理事長、新座市少林寺拳法連盟会長、社会福祉法人絆友会評議委員、社会福祉法人花幸福祉会評議委員。

よねはし ゆうた後援会
後援会住所　〒352-0016 新座市馬場 4-8-38(小池ひでお方)
Mobile : 090-5307-1516　FAX : 048-202-3711
E-mail : yonehashi.yuta@gmail.com

オフィシャルHP はこちらから➡

後援会の御申込 はこちらから➡

新型コロナウィルスの脅威

日頃より温かいご支援、ご理解を賜り心から感謝申し上げます。この度の「新型コロナウィルス」の多大な影響が世界から日本へ猛威をふるって緊急事態の国難となっております。罹患されお亡くなりになられた方々へ心より深くご冥福を申し上げます。現在、治療中の方がご快癒されることを願いお祈り申し上げます。自粛により多大な損失を被られておられます全ての皆様には深く、深く、感謝と最大の敬意、そして経済的支援を早く届けられるように対応策を市政に具申してまいります。新型コロナウィルス感染症が１日、１分１秒でも早く収束するため、市政と協力とし政治具申、皆様への御周知に全力で務めて参ります。
このウィルスの感染性は非常に高く、特効薬がないことが大きな問題です。特に基礎疾患をおもちの方やご高齢の方が罹患すると信じられない早さで急変することが市政、県政、国政発信や報道でご承知の通りかと存じます。が、しかしながら罹患を深く考えずお出かけになられる方やご友人とお会いになられるかたがいらっしゃいます。是非、ご自身とお相手の方、そしてご家族など大切な方のお命に関わることと強く心に受け止めて日々の御自粛方法を今一度、私を含め見直していただけたら幸いです。大好きな地域の皆様のことを心から想い脅威を今一度御周知させていただきましたことをお許しください。

NIIZA VERSUS
COVID-19

新座市を守るための
18の目標

※半田青年会議所 素材提供

市政報告・詳しい政策・日々の活動はオフィシャルサイトへ　よねはし　ゆうた　検索、裏面へ

要望書について

日々、状況が変化する新型コロナウィルス対策について要望書を3回にわたり提出させていただきました。市職員の皆様も昼夜問わず全力で行政対応をしてくださっていることを皆様にお伝えさせていただきます。その中で、当会派「由臨会」の具申に市長及び執行部の皆様、そして職員の皆様が迅速にご対応くださった内容を別紙にてお知らせいたします。当会派は、今後も様々な知見を得る努力に最大限努め、地域の状況を声に出して具体的に届けて参ります。

助成金についての御案内

新座市では、国の緊急経済対策に合わせ、新型コロナウイルス感染症の影響を 受けている市民生活の安定化を図るとともに、事業活動の縮小を余儀なくされて いる事業者の事業の継続を支援するため、市独自の緊急経済対策として**総額9億4,134万円(うち市負担 5億4,102万円)**を実施します。

令和2年5月13日確定版

緊急経済対策 第一弾　市民・事業者の方向けの事業　2億7,107万円

1 ひとり親家庭等支援金 2,610万円
2 就学援助準要保護世帯支援金 2,100万円
3 学校給食を活用した児童・生徒への昼食の提供 797万円
4 傷病見舞金 600万円
5 事業者家賃支援金 2億円
6 テイクアウト・デリバリー導入支援金 1,000万円

令和2年5月22日確定版

緊急経済対策 第二弾　市民・事業者の方向けの事業　1億2,046万円

1 一時的雇用の創出 519万円
2 修学旅行等キャンセル料の補助 500万円
3 臨時休校に伴う自転車等駐車場使用料の還付 462万円
4 地域応援クーポンの配布 6,858万円
5 創業者支援金 2,200万円
6 保証料の補助 73万円
7 給食食材費等の補助 1,434万円

その他感染拡大防止対策　公共、教育機関向けの支援　4億8,912万円

1 公共施設等における感染拡大防止対策の徹底 4,359万円
2 避難所等への衛生資機材の追加 1,146万円
3 証明書郵送費用の負担 10万円
4 個別乳幼児健康診査の実施 342万円
5 公立学校への情報機器の整備 4億8,912万円

会派「由臨会」ではインターネットを活用して遠隔会議を行っております

日々、地域の調査を行っています。国、埼玉県、新座市の各関係機関への確認を行い、考えを巡らせ提案要望を打ち出しています。そのため、当会派5名の市議会議員が全力をもって昼夜打ち合わせをしています。
地域の皆様にお会いしたい一心ですが、3密を避けること。そして、皆様の命を一番にお守りする事を胸に強く国政、県政と協議しながら具申行動をスピード感をもって進めています。大好きな地域の皆様の暮らしと安全を守るため、今日も由臨会の「よねはし」は、全力で走ります！

6月議会について

注：左より、荒井 規行議員、本人、鈴木 芳宗議員、並木まさる新座市長、島田 久仁代（代表者）、上田 美小枝議員。

6月議会は6月1日(月)より開会されました。このような緊急事態であるからこそ、議会で地域の声を届けることに全力で努めて参ります。一般質問は、6月16日(火)に登壇いたします。
コロナ渦に苦しまれていらっしゃる全ての皆様が1日、1分、1秒でも早く苦難から解消されることに向けて議会で具申して参ります。

皆様の今日と明日の架け橋に！

最後までお読みいただきまして心から感謝申し上げます！ 討議資料